

名古屋大学情報連携基盤センター

共同利用システム速報

No. 18

平成 15 年 9 月 24 日 発行

目 次

1 . スーパーコンピュータでの大容量ファイルの利用について	1
2 . VPP Fortran 利用講習会の開催について	1
3 . MPI 講習会の開催について	2
4 . 汎用計算サーバ利用技術開発プロジェクトの公募について (再掲)	2
5 . グリッド研究推進実験プロジェクトの公募について (再掲)	2
6 . お試し計算可能な個別講習プログラム (再掲)	2

1 . スーパーコンピュータでの大容量ファイルの利用について

スーパーコンピュータ vpp で利用できるファイルシステムには、2 種類あります。一つは、スーパーコンピュータのホームディレクトリの `/home/usrN/user-id` のファイルです。もう一つは、`/home/dpfs` のディレクトリのファイルで、こちらは大容量のファイルや並列ジョブからの入出力に適したファイルです。スーパーコンピュータで1つのファイルが数百MB以上になるファイルを作成する場合には、ファイル処理性能や容量面からも `/home/dpfs` のファイルを利用することをお勧めします。なお、この `dpfs` のファイルを利用する場合には、`dpfsdir` コマンド (`/home/dpfs/usrN/user-id` のディレクトリを作成する) でディレクトリを作成してからご利用ください。

2 . VPP Fortran 利用講習会の開催について

スーパーコンピュータ VPP5000 での VPP Fortran による並列プログラミングの講習会を下記の内容で開催します。受講の申込みは、センター 4 階事務受付 (052-789-4355) で行います。

日 時 平成 15 年 10 月 24 日 (金) 13 時 ~ 16 時

場 所 情報連携基盤センター 4 階演習室

対 象 本センター利用有資格者及び学部学生

定 員 30 名

申込締切日 平成 15 年 10 月 21 日 (火)

ただし、定員になり次第締切ります。

なお、申込みは、電子メールで下記のアドレスに申し込んでいただいても結構です。

koshu@i tc. nagoya- u. ac. j p

(電子メールで申し込む場合には所属・職名等の身分も明記してください)

<講習内容>

1. 並列プログラミングのキーワード
2. カーネルループの並列化
3. 並列プログラミングコーディング例(抜粋して説明)

3. MPI 講習会の開催について

MPI (Message-passing Interface) による並列プログラミングの初心者向けの講習会を下記の内容で開催します。受講の申込みは、センター 4 階事務受付 (052-789-4355) で行います。

日 時 平成 1 5 年 1 0 月 2 8 日 (火) 1 3 時 ~ 1 6 時

場 所 情報連携基盤センター 4 階演習室

対 象 本センター利用有資格者及び学部学生

定 員 3 0 名

申込締切日 平成 1 5 年 1 0 月 2 4 日 (金) ただし、定員になり次第締切ります。

申 込 先 本センター 4 階事務受付

電 話 : 052-789-4355

メール : koshu@i tc. nagoya- u. ac. j p

(電子メールで申し込む場合には所属、職名等の身分も明記してください。)

4. 汎用計算サーバ利用技術開発プロジェクトの公募について(再掲)

汎用計算サーバ gpcs は、64 台の CPU と 64GB のメモリを搭載している SMP です。このサーバを利用して、利用技術開発を行うプロジェクトを募集します。プロジェクトの実験期間は 3 ヶ月程度で、利用に掛かる負担金はセンターが負担します。公募の詳細は、センターのホームページを参照してください。

5. グリッド研究推進実験プロジェクトの公募について(再掲)

3 月末にグリッドコンピューティングシステムとして、富士通 HPC2500 (2 ノード構成、1 ノードあたり CPU32 台、メモリ 32GB) が導入されました。このシステムを利用して、グリッド研究推進実験に参加するプロジェクトを募集します。プロジェクトの実験期間は、年度ごとです。公募の詳細は、センターのホームページを参照してください。

6. お試し計算可能な個別講習プログラム(再掲)

スーパーコンピュータや汎用計算サーバを使って

スーパーコンピュータや汎用計算サーバを使って計算したいのだけれど、手持ちのプログラムがスーパーコンピュータで翻訳実行できるかどうか分からない、ベクトル化や並列化によるプログラムの高速化のための技法が分からないなどの理由で、利用を躊躇しているユーザが多いのではない

でしょうか。そのような人のために、スーパーコンピュータや汎用計算サーバが試用可能な無料の教育プログラムを始めます。

期間 : 2週間(ただし、条件により延長も可能。)

使用条件 : CPU時間の上限を設定します。

センターの計算機利用に関してまったくの初心者にも対応します。また、プログラムの走らせ方、プログラムチューニングに協力します。原則として、個別対応となりますので、計算機の利用時期等は、相談の上決定させていただきます。

申し込みは、センターのホームページからお願いします。